

教科:(地理歴史) 科目:(地理総合) 単位数:2単位 対象:(第1学年)

教科担当者:(1組:川澄正幸 ㊟)(2組:川澄正幸 ㊟)(3組:川澄正幸 ㊟)(4組:川澄正幸 ㊟)(5組:川澄正幸 ㊟)(6組:川澄正幸 ㊟)

使用教科書:高等学校新地理総合(帝国書院)

使用教材:新詳高等地図(帝国書院)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
地図などの見方・考え方とその活用を修得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、社会と自然の事物・現象を地理的・科学的に探究する技能を身に付ける。	社会と自然の事物・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現する力を身に付ける。	社会と自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするともに、地理的見方・分析力・判断力を身に付ける。

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知 思 態			予定時数
				知	思	態	
4月	初回オリエンテーション	・授業の受け方や持ち物、評価などについて理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	1
	6大陸3大洋	・代表的な世界の国々の名称と位置を理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	地上の現象と地球上の位置	・白夜の地域と日本とを比較させ、緯度や経度の基本的なしくみを理解する。 ・地球の自転と公転が季節に関係していることを捉える。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
5月	経度の違いと時差	・経度の違いと時差のしくみについて理解する。 ・時差の計算方法を身につける。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	球面と平面の世界	・球面である地表面を平面である世界地図に表現する際に生じるひずみについて理解する。 ・正積図、正距方位図、正角図の特徴と利用方法を理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	国家の領域と国境 日本の領域	・国家の領土、領空、領海の範囲について理解する。 ・日本の位置と排他的経済水域の範囲を理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	中間考査			○	○	○	1
	世界の大地形と人々の生活 山地・平野の地形と人々の生活	・地形を形成する内的営力と外的営力について理解する。 ・河川がつくる山地や平野の地形の種類を知る。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	海岸の地形と人々の生活 氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	・海岸で見られる地形の特徴とその利用法について理解する。 ・氷河地形、カルスト地形、乾燥地形の特徴と人々の生活との関わりについて理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
6月	海岸の地形と人々の生活 水河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	・海岸で見られる地形の特徴とその利用法について理解する。 ・氷河地形、カルスト地形、乾燥地形の特徴と人々の生活との関わりについて理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
7月	期末考査		関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	1
	生活と気候のかかわり 熱帯の気候と人々の生活	・ケッペンの気候区分と分布の特徴を理解する。 ・熱帯の気候区の分布と人々の生活について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
8月							
9月	中国に関する学習 ・自然環境 ・歴史と社会 ・農業	<ul style="list-style-type: none"> ・国内での自然環境の地域差を理解する。 ・中国の人口問題とその解決策について考察する。 ・中国が抱える農業の問題を理解する。 	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	中国に関する学習 ・工業と資源 ・生活の変化と格差 まとめ学習	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の資源とエネルギーの課題について理解する。 ・経済格差とその格差を埋めるための対策について考察する。 	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	2
	東南アジアに関する学習 ・自然環境 ・歴史と民族 ・農業	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアの自然環境について、モンスーンの特徴に着目して理解する。 ・植民地支配とモノカルチャー経済との関係を理解する。 ・盛んに行われている稲作について理解する。 	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	東南アジアに関する学習 ・工業の発展	<ul style="list-style-type: none"> ・各国で進められた工業化の特徴を理解する。 ・ASEAN域内の結びつきと近隣諸国との関係について理解する。 	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
10月	インドに関する学習 ・自然環境 ・宗教 ・産業の発展	・インドとその周辺の自然環境について理解する。 ・ヒンドゥー教の特徴について理解する。 ・成長するインドの工業とIT産業について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	サハラ以南のアフリカに関する学習 ・自然環境 ・歴史と文化	・アフリカの自然環境の特徴を理解する。 ・ヨーロッパ諸国による植民地支配の歴史とその影響について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	中間考査		関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	1
11月	サハラ以南のアフリカに関する学習 ・経済	・モノカルチャー経済をめぐる様々な問題について理解する。 ・南アフリカ共和国の変化を人種問題を通して理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	ヨーロッパに関する学習 ・自然環境 ・文化	・ヨーロッパの多様な地形や気候について理解する。 ・キリストに深く結びついた文化と宗教や言語の多様性について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	ヨーロッパに関する学習 ・産業	・自然環境に対応したヨーロッパの農業について理解する。 ・ヨーロッパの盛んな工業について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	ヨーロッパに関する学習 ・統合とその課題	・EUへの統合への歩みと、歩みが進んでいる理由を考察する。 ・EUの統合、拡大によってどのような課題を抱えるようになったのか理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
1 2 月	期末考査		関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	1
	アメリカ合衆国に関する 学習 ・自然環境 ・移民の歴史	・自然環境に関して、地形や気候の東西差に注目して理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
1 月	アメリカ合衆国に関する 学習 ・自然環境 ・移民の歴史	・自然環境に関して、地形や気候の東西差に注目して理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	アメリカ合衆国に関する 学習 ・移民の歴史と多文化社会 ・農業	・移民の歴史を学び、他民族・多文化社会が形成された過程を理解する。 ・自然環境に適した農業地域の特徴とその背景について理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	アメリカ合衆国に関する 学習 ・産業 ・工業	・工業の変遷について理解する。 ・最先端技術産業が世界をリードしている背景を理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
	オーストラリアに関する 学習 ・自然環境	・オーストラリアとその周辺の自然環境について、内陸部と沿岸部の違いに注目し、理解する。	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3

	指導内容 【年間授業計画】	地理総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
2月	オーストラリアに関する学習 ・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境に適した農業が行われていることを理解する。 ・エネルギー資源の豊富なオーストラリアの鉱工業について理解する。 	関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	3
3月	学年末考査		関・思・技・知 ワークシート	○	○	○	1